記入例

第６号様式（第９条関係）、第７号様式（第 10 条関係）

新型コロナウイルス対策営業持続化等補助金
（小規模事業者分）実績報告書兼請求書

申請日	令和　　年　　月　　日

山口県知事　あて

標記の補助事業が完了したので、下記のとおり実績を報告するとともに、補助金を請求します。

１　申請者に関する事項

申請者名	フリガナ　カブシキカイシャショウコウショウジ 事業者名（屋号） 株式会社商工商事			押印
	代表者肩書 代表取締役社長	フリガナ　ショウロウ 氏　商労	フリガナ　ジロウ 名　次郎	
申請者の種別	■法人 □団体等 □個人事業主	法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4	
		生年月日 (個人事業主の場合)	年　月　日	
申請者の所在地	〒　－			
消費税の適用	■ 課税事業者　□ 免税事業者　□ 簡易課税事業者			

２　報告書に関する連絡先

担当者	フリガナ　ショウコウ　タロウ 担当者　商工　太郎	所属部署	商工労働部　商政課
連絡先	TEL（ 083 － 933 － 3110 ） 携帯（ 090 －0000 －0000 ）FAX（ 083 － 933 － 3110 ）		

３　実績報告額等

（１）実績報告額（請求額）

実績報告額	２８０，０００円　…　内訳は別紙のとおり

（２）交付決定の内容

通知日等	令和２年６月１０日　　第　１　－　１　号
交付決定額	３００，０００円

４　振込希望先口座　振込口座は、法人の場合は当該法人、個人事業主の場合は、ご本人の口座に限ります。

金融機関名	金融機関名	支店名
	〇〇銀行	**△△支店**
口座番号	預金種別（　普通　）　口座番号（　〇〇〇〇〇〇〇　）	
口座名義	フリガナ　ヤマグチ　ショウタロウ **山　口　　商　太　郎**	

別　紙

事 業 内 容 報 告 書

1　事業内容等

申 請 者 名	株式会社 商工商事
実 施 期 間	令和　２年　６月１０日　から　令和　２年　８月３１日　まで
事 業 内 容	【業務の効率化や新事業展開の内容】 *※業務の効率化や新事業展開の内容を具体的に記載*

※「事業内容」欄は、「業務の効率化」や「新事業展開」など、新型コロナウイルスの影響による新たな取組について具体的に記入し、枠内に収まらない場合は、別紙で作成すること。

2　実績報告額（請求額）に関する事項

（１）実績報告額（請求額）

実績報告額	２８０，０００円　・・・　A

補助上限額 30 万 ＞ 補助対象経費（B） 28 万 ⇒ 補助申請額 28 万（A）

（２）補助対象経費の内訳

	支　出　の　内　容	補助対象経費
経費内訳	使い捨て容器（200 円×650 個）	130,000 円
	宣伝広告費（チラシ・ホームページの作成）	40,000 円
	商品開発経費（専門家への謝金）	10,000 円
	商品開発経費（機器のリース料）	30,000 円
	アルバイトの人件費	70,000 円
		円
		円
		円
		円
		円
	補助対象経費（合計）・・・B	280,000 円

①「業務の効率化」や「新事業展開」など新たな取組を行う上で必要な経費であること。

②使用目的が本事業の遂行に必要なものと明確に特定できる経費であること。

③原則、交付決定日以降に発生し、対象期間中に支払が完了した経費であること。

④証拠資料等によって、支払金額が確認できる経費であること。

※実績報告額（A）は、補助対象経費（B）及び補助上限額３０万円のうち、いずれか少ない方の金額を記入すること。

※補助対象経費は「業務の効率化」や「新事業展開」に要する経費のみとし、「支出の内容」欄には当該経費の内容を具体的に記入すること。

※「請求書や領収書等の支出根拠を示す書類の写し」「振込先口座の金融機関、口座番号、口座名義がわかる通帳やキャッシュカードの写し」を添付すること。